

第44回

令和5年度
全国中学校体育大会

全国中学校アイスホッケー大会

暴力0(ゼロ)心でつなぐスポーツの絆



東京でぶつかり合う心
生まれるは絆

つわもの
氷に記す強者の証

令和6年

1月25日(木)

1月28日(日)

開会式会場 **ダイドードリンコアイスアリーナ**

競技会場 **ダイドードリンコアイスアリーナ
東大和スケートセンター**

主催 (公財)日本中学校体育連盟 (公財)日本アイスホッケー連盟 東京都教育委員会 西東京市教育委員会 東大和市教育委員会
主管 東京都中学校体育連盟 (公財)東京都アイスホッケー連盟
後援 スポーツ庁 全日本中学校長会 全国都道府県教育長協議会 全国市町村教育委員会連合会 (公社)日本PTA全国協議会 日本私立中学高等学校連合会
NHK 全国新聞社事業協議会 毎日新聞社 東京都中学校長会 (公財)東京都体育協会 大塚製薬

ポスター原画: 杉並区立神明中学校 後藤 紘 スローガン: 杉並区立神明中学校 生徒評議会 メダルデザイン: 井川知美

令和5年度全国中学校体育大会 第44回全国中学校アイスホッケー大会開催要項

1 目的

本大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広くアイスホッケー競技実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒の相互の親睦を図るものである。

2 主催

(公財)日本中学校体育連盟 (公財)日本アイスホッケー連盟 東京都教育委員会
西東京市教育委員会 東大和市教育委員会

3 主管

東京都中学校体育連盟 (公財)東京都アイスホッケー連盟

4 後援

スポーツ庁 全日本中学校長会 全国都道府県教育長協議会 全国市町村教育委員会連合会
(公社)日本PTA全国協議会 日本私立中学高等学校連合会 NHK 全国新聞社事業協議会
毎日新聞社 東京都中学校長会 (公財)東京都体育協会 大塚製薬

5 会期

令和6年1月25日(木)～1月28日(日)

6 会場

開会式会場	『ダイドードリンコアイスアリーナ』 〒202-0021 東京都西東京市東伏見 3-1-25	☎042-467-7171
競技会場	『ダイドードリンコアイスアリーナ』 〒202-0021 東京都西東京市東伏見 3-1-25	☎042-467-7171
	『東大和スケートセンター』 〒207-0022 東京都東大和市桜ヶ丘 1-1330-19	☎042-566-6898
閉会式会場	『ダイドードリンコアイスアリーナ』 〒202-0021 東京都西東京市東伏見 3-1-25	☎042-467-7171

7 参加資格

- (1) 参加者は、都道府県中学校体育連盟加盟の中学校に在籍する生徒で、校長および都道府県中学校体育連盟会長が参加を認めた者とする。
- (2) 年齢は、平成20年4月2日以降に生まれた者に限る。
- (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、令和5年6月30日までに、各都道府県中学校体育連盟を通して(公財)日本中学校体育連盟に申し出ること。
- (4) 個人情報の取扱い(利用目的)
大会主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、(公財)日本中学校体育連盟個人情報保護指針・規程に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。
取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・提示版・報道発表・記録発表(記録集)等、その他競技運営及び競技に必要な連絡に利用する。大会に参加する選手はこれに同意する。

8 参加資格の特例

◎学校教育法134条の各種学校在籍生徒

- (1) 学校教育法第134条の各種学校（1条校以外）に在籍し、都道府県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
- (2) 参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
 - ① 全国大会への参加を認める条件
 - ア （公財）日本中学校体育連盟の目的および長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年齢および修業年限が我が国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
 - ウ 参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育活動の一環として、日常継続的に当該校顧問教師の指導のもとに適切に行われていること。
 - ② 全国大会に参加した場合に守るべき条件
 - ア 全国大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 全国大会参加に際しては、責任ある当該校校長または教員が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険などに加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。

◎地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に所属する中学生

- (1) 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に所属し、都道府県中学校体育連盟またはブロック中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
- (2) 全国中学校体育大会に参加を希望する地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）は以下の条件を具備すること。
 - ① 全国中学校体育大会の参加を認める条件
 - ア （公財）日本中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること。）
 - ウ 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）にあっては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者のもとに、適切に行われていること。
 - エ 『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』（令和4年12月スポーツ庁・文化庁発出）の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。
 - オ 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは都道府県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で都道府県中学校体育連盟に登録していること（登録費については、都道府県中学校体育連盟の方針による）。
 - カ 都道府県における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
 - キ 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。
 - ② 全国中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件
 - ア 全国中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 全国中学校体育大会参加に際して、地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）においては、責任ある代表者もしくは指導資格を有する指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - ウ 全国中学校体育大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
 - エ 団体競技における地域スポーツ団体名（地域クラブ活動）での出場は、1チームのみとする（複数チームの参加はできない）。
 - ③ 参加を認めない場合
 - ア 全国中学校体育大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。

- (3) 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の大会参加に係る細則
- ① （公財）日本中学校体育連盟アイスホッケー競技部では、上記の特例に下記の細則を付加し、地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の大会参加を認めるものとする。
 - ア 全国中学校大会に参加する地域スポーツ団体等は、（公財）日本アイスホッケー連盟に登録しているチームとする。
 - イ 全国中学校大会に参加する地域スポーツ団体等は、（公財）日本アイスホッケー連盟に登録しているチーム所在地の都道府県中体連へ登録もしくは参加申請し、認定を受けるものとする。
 - ウ 全国中学校大会に参加する地域スポーツ団体等の監督および引率責任者は、日本スポーツ協会が認定する指導者資格を有する者とする。
 - エ 地域スポーツ団体等に所属し全国中学校大会に参加する者は、その年度の指定された期日までに、当該の地域スポーツ団体等に所属する選手として、（公財）日本アイスホッケー連盟に登録をする。期日を過ぎて登録をした者の参加は認めない。
 - オ 全国中学校大会に参加する地域スポーツ団体等は、各都道府県1チームまでとする。
 - カ 全国中学校大会に参加する地域スポーツ団体等は、（公財）日本中体連アイスホッケー競技部および大会実行委員会の意向を尊重し、その指示に従うものとする。

9 参加料・滑走料

参加料は参加選手1人につき4,000円とする。
滑走料は参加選手1人につき2,000円とする。

10 引率者・監督

- (1) 引率者・監督は、当該校(チーム)の校長・教員（非常勤講師は除く）・部活動指導員※1、地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の代表者・指導者とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、「参加申込書」の監督者及び引率者の欄に指示されている印を付け、必要事項を記入する。なお、部活動指導員は、他校の引率者にはなれない。
※1 ここでいう「部活動指導員」は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者をいう。以下同じ。
- (2) 全中大会では外部指導者(コーチ)をおくことができる。ただし、外部指導者(コーチ)は、出場校の校長が認めた者とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書(校長承認書)」に必要事項を記入し、大会事務局に参加申込時に提出すること。なお、当該校以外の中学校教職員は外部指導者(コーチ)にはなれない。また、同一人が複数校の外部指導者(コーチ)にはなれない。なお、地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）は該当しない。
- (3) 全中大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていないものであることとしている。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。
- (4) 全中大会の参加について、校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合、「全国中学校体育大会引率細則」により、校長が適切であると承認した外部指導者(コーチ)に引率及び監督の資格を認める。

【全国中学校体育大会引率細則】

本細則が適用されるのは、学校事情により、校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合に適用するものである。安易に引率者として外部指導者(コーチ)の引率を認めるものではない。

- (1) 引率者としての外部指導者(コーチ)の規定
 - ① 当該校の校長が適切であると認めた20歳以上の成人であり、日頃から指導に当たっている者のことをいう。なお、事前に校長との間で外部指導者(コーチ)としての契約がなされていること。
 - ② 引率者としての外部指導者(コーチ)は、各大会の申込用紙の引率外部指導者(コーチ)欄に必要事項を記入すること。
 - ③ 引率者としての外部指導者(コーチ)に規定違反、不適切な言動等があったときは、不適合者として都道府県中学校体育連盟会長または競技部長(専門委員長)から当該校の校長に連絡し、資格を取り消す。
 - ④ この規定以外のことは、各競技専門部の規定及び大会要項の通りとする。
- (2) 引率者としての外部指導者(コーチ)の引率については、全中大会の全競技に適用する。

- (3) 引率者としての外部指導者（コーチ）には、監督の資格を認める。その手続きは、申込関係書類の「外部指導者（コーチ）による引率及び監督の報告書」をもって行う。（令和5年度大会より実施、令和4年5月13日理事会改定、令和4年12月6日理事会改定）
 - (4) 生徒の大会出場に関する全責任は、校長が負う。
 - (5) 引率上の留意点及び大会会場における留意点
 - ① 引率上の留意点等
 - ア 引率時は、公の交通機関を利用する。
 - イ 外部指導者（コーチ）は任意の傷害保険等に加入する。加入手続きは外部指導者（コーチ）が行い、費用は原則として自己負担とする。
 - ウ 引率にかかわる外部指導者（コーチ）の費用は、出場校の負担とする。
 - エ 生徒の服装、持ち物等については、各学校のきまりに従う。
 - オ 大会の結果と帰校報告を、帰宅後、直ちに行う。
 - カ 宿泊する場合は、学校（大会本部）より指示された宿舎とする。
 - キ その他、引率に必要な事項を指導する。
 - ② 大会会場における留意点等

引率者は次のことに留意する。特に引率者として相応しくないと大会本部が判断した場合は退場を命ずる。チーム・選手は失格となることもある。

 - ア 大会要項を遵守し、責任ある行動をとる。
 - イ 各競技会場の使用上のきまりに従う。
 - ウ ゴミ等は持ち帰りを原則とするが、会場使用規定に従う。
- ※この細則の内容変更については、令和5年4月1日より施行する。

11 出場制限

アイスホッケー競技（男子）

- ① 全国からの出場チームは16チーム以内とする。
- ② 各ブロックで予選を経て代表権を得たチームであること。
- ③ 各都道府県、北海道と青森を除き2チーム以内とする。単独チームを編成できない場合は、全国中学校体育大会複数校合同チーム参加規程に従い参加することができる。（従来の選抜チームも含む。）ただし、選抜チームを編成する場合は各都道府県1チームの参加制限とする。
*別紙「全国中学校体育大会複数校合同チーム参加規程」参照
- ④ 出場校が16チームに満たない場合は、開催地もしくは開催ブロックより1ないし2チームを加えることができる。
- ⑤ 複数校合同チームで上記出場資格を満たして参加する生徒は、当該中学校長の許可を得た承認印を必要とする。なお、監督については、参加する生徒の所属するいずれかの学校の校長または教員でなければならない。また、当該中学校長の委嘱を受けた校長または教員でもよい。

【本年度のブロック別出場枠（昨年度の参加チーム数）】

	北海道	東北	関東	北信越	東海以西	計
出場枠	3	5	5	2	1	16
(昨年度)	(3)	(5)	(6)	(2)	(0)	(16)

12 競技規則

- ① 選手申込登録は11名以上25名以内とし、ベンチ入りは11名以上22名以内とする。ベンチ入り内訳はGK2名以内・プレイヤー20名以内とする。
- ② チームは、監督1名（校長、教員、部活動指導員、校長が承認した外部指導者、地域スポーツ団体の代表者、指導者のいずれか）を登録し、必ずベンチに入るものとする。
- ③ 1チームの外部指導者（コーチ）、トレーナー、マネージャーとしての申込登録は4名までとし、ベンチに入れる人数は、申込登録した中の3名以内とする。また、各チーム、毎試合ごとにベンチ入りする選手（11名以上22名以内）と監督1名、外部指導者（コーチ）・トレーナー・マネージャー（3名以内）のラインナップ表を提出する。
- ④ 外部指導者（コーチ・マネージャー）登録の変更は、申込届出用紙（職印のあるもの）を提出することとする。監督会議での提出を最終変更とし、その後の変更は一切認められない。
- ⑤ ゲーム時は、ヘルメット、フルフェイスマスク、マウスピース、ネックガード（IIHF 公認のもの）を着用するものとする。

- ⑥ ベンチ入りする生徒は危険防止のため、全員ヘルメット、フルフェイスマスクを着用する。他は、IIHF 競技規則及び JIHF 競技規則並びに本大会要項による。

13 競技方法

- ① 競技は、参加チームのトーナメント戦により順位を決定するが、組み合わせは前回大会 3 位までのチーム、当該都道府県もしくは当該ブロックの代表チームを第 3 シードまでとし、残りをフリー抽選とする。なお、3 位決定戦も行う。
- ② 全試合、各ピリオドは正味 20 分とし、インターミッションは 10 分とする。
- ③ 第 3 ピリオド終了時、同スコアの場合は、整氷無しで 3 分間のインターミッションの後に 5 分間の 3 on 3 (スケーター 3 名およびゴールキーパ 1 名) によるサドンデス方式の延長戦を行う。それでも決しない場合は、直ちに 5 名によるペナルティショット・シュートアウトにより勝敗を決する。それでも決しない場合は、引き続き両チーム 1 名ずつのサドンデス方式によるペナルティショット・シュートアウトによって勝敗を決する。

14 表彰

- ① 優勝チームから第 3 位チームまでの全選手にメダルと賞状、第 4 位チームに賞状を授与する。
- ② 優勝チームには優勝トロフィーを(公財)日本中学校体育連盟より、優勝杯(持ち回り)を(公財)日本アイスホッケー連盟よりそれぞれ授与する。
- ③ 優勝チームには文部科学大臣賞を授与する。

15 大会日程

(1) 開閉会式と諸会議

受付	開会式	監督会議	アイスホッケー競技部会	閉会式
1月25日(木) 13:00~14:00	1月25日(木) 14:00	1月25日(木) 15:00	1月25日(木) 16:00	1月28日(日) 14:00
ダイドードリンコ アイスアリーナ	ダイドードリンコ アイスアリーナ	ダイドードリンコ アイスアリーナ	ダイドードリンコ アイスアリーナ	ダイドードリンコ アイスアリーナ
関係者	役員、選手全員 監督、コーチ	各チーム監督	ブロック代表 連盟等関係者	関係者

(2) 大会日程

期日	時間												
	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
1月25日(木)	公式練習 8:00~12:05			移動	受付	開会式	監督 会議	公式練習 16:00~20:05					
1月26日(金)	○1回戦(8試合) 競技開始 9:00												
1月27日(土)	○2回戦(4試合)・準決勝(2試合) 競技開始 9:00												
1月28日(日)	○3位決定戦 競技開始 9:00						3位表彰式(試合終了後)						
	○決勝戦 競技開始 12:00						閉会式(試合終了後)						

※ 25日(木)の公式練習時間は大会実行委員会事務局で割り当てる。

16 大会参加申込み

(1) 申込み方法

①本大会の規程により、参加資格を有する者は、所定の出場承諾書に校長（地域スポーツ団体等は代表者）の承諾を得て、下記大会実行委員会事務局宛に送付する。

②申込みの際は、別紙「大会参加申込要項」を参照する。

※大会参加チームは、参加申込書等の郵送と同時に、参加申込書と参加校（チーム）資料、及び、プログラム掲載用集合写真（ユニフォーム着用）とファースト・セカンドユニフォームの写真を大会実行委員会事務局にデータで送信すること。（合計10メガバイト以内）

【申込み期日】 令和5年 12月 26日（火） 17：00必着

【申 込 先】

【大会実行委員会事務局】

〒113-0033 東京都文京区本郷1-3-3 東京都教職員研修センター409室
東京都中学校体育連盟事務局
令和5年度全国中学校体育大会
第44回全国中学校アイスホッケー大会東京都実行委員会事務局 宛
TEL 03-5615-9517
FAX 03-5615-9518
E-mail tocyuu@helen.ocn.ne.jp

(2) 大会参加料及び滑走料の納入について

大会参加料4,000円、滑走料2,000円を参加申込書に記載された登録選手人数分を、下記口座に納入すること。なお、振込時は学校（チーム）名で振り込むこと。

【振込期日】 令和6年 1月 5日（金） 17：00まで

【振 込 先】

亀有（かめあり）信用金庫 竹之塚（たけのつか）支店 普通預金
店番号 005 口座番号 1272120
第44回全国中学校アイスホッケー大会
会計 塚原 洋（つかはら ひろし）

17 宿泊・弁当の申込みについて

必ず大会実行委員会指定の業者を通して申し込むこと。（指定外の宿泊施設の利用は、原則として認めません。）

別紙「宿泊・昼食弁当・貸切バス申込要項」を参照の上、直接、指定業者に申し込んでください。

【申込み期日】 令和5年 12月 26日（火） 18：00必着

【申 込 先】

〒102-0075 東京都千代田区三番町5-7 精糖会館4階
東武トップツアーズ株式会社 東京教育旅行支店
「第44回 全国中学校アイスホッケー大会」係
担当：木村 寛
TEL 050-9001-8760 FAX 03-5212-7154

18 その他

- (1) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ行う。また、学校からの参加においては、独立行政法人日本スポーツ振興センター法を適用する。地域スポーツ団体等においては、代表者の責任のもと加入している傷害保険等の定めを適用する。なお、参加者は健康保険証を持参することが望ましい。（健康保険証がない場合は保健医療が受けられない場合があります。）
- (2) 諸事情により参加できなくなった場合は、その旨を速やかに大会事務局まで連絡すること。
- (3) トーナメントの組み合わせは、主催団体の責任抽選とし、大会事務局が行う。
- (4) 参加申し込みで記入漏れや違反があった場合は、大会本部にて判断し出場を取り消すこともある。
- (5) 大会プログラムの無償配布は、各学校（チーム）3部とする。
- (6) アイスホッケー競技で各都道府県またはブロック内の予選会で順位決定を行った場合は、必ず申し込み時にその順位を記入して申し込むこと。
- (7) 大会ホームページは、<https://schit.net/zenchu-icehockey/> ←こちらをクリック。
ホームページの「第44回全国中学校アイスホッケー大会」からお入りください。